



令和5年度
上田市立
塩川小学校
グランドデザイン

学校教育目標

知識をきわめ 意気をねり ゆかしき心 を養う子ども

思考力・判断力・表現力

気力・体力・向上心
継続心・忍耐

感謝・思いやり・敬う

上田市教育大綱

燦と輝く

上田の未来を紡ぐ人づくり

◎方針

子どもたちの将来の礎となる
「生きる力」を育みます。

○人づくり

- ・自ら考え、判断し課題を解決する力、自立する力を育みます。
- ・人の痛みがわかる、思いやりの心を育みます。
- ・物事に主体的に取り組む意欲や探究心を育みます。
- ・グローバルな視野とふるさとを愛する心を育みます。
- ・夢や希望を持って未来をたくましく切り拓く力を育みます。

○地域づくり

- ・子どもたちを社会の宝として地域ぐるみで育みます。

児童会活動の充実 (3年～6年)

- 子どもの発想・アイデアを生かした活動で、主体性や自治の力を身につけます。(その活動の意義を大事にしながら。)
- 当番活動・係活動などをやり遂げることで、責任感を身につけます。

職員の基本姿勢

- 様々なことについて、ありのままを受け入れる姿勢を心がけます。(受容と共感)
- 日々自分を高めるための研鑽を重ねることを心がけます。(学習指導の専門性など)
- 共に成し遂げていこうとする姿勢を心がけます。(同僚・子ども・親・地域などと共に)

学びあいの授業実践と人間関係の充実

- 授業では、「話す」「聞く」ことを大事にしながら授業を展開します。分からないことを聞ける雰囲気や、「できなかった」「間違っただ」ことを全員で修正していかれる「つながり」のある仲間関係(肯定的依存関係)を大事にします。
- 子どもの実態に応じて、その授業・単元の終末段階での子どもの学習定着状況を明確に意識し、その実現のための手立てに基づいた見通しを、子どもと共有しながら授業を展開します。
- 「ふりかえり」による自己理解を大切にし、それを自己改善につなげるようにします。
- 「なぜ?どうして?」を大切にし、自分や他者の考え、既習の学習内容を活用し、粘り強く課題を解決していかれるようにします。

地域との連携を深める

- 故郷へ夢と希望を持ち、生きる力を育みます。
- キャリア教育の取り組みを充実させていきます。(地域コーディネーターと連携しながら)
 - ・地域の様々な分野における人的財産や学習素材を生かす(総合・生活科学学習など)
 - ・地域行事(校外活動)への積極的な参加
 - ・地域の方を学校活動にお招きし、ともに活動を作り上げる。

本校の子どもの良さ

- 授業をはじめ、様々な活動に対して真面目に取り組むことができる。
- 児童会を中心とした縦割りグループによる活動で、学年関係なく仲良く活動できる。
- 相手の立場に立った言動をとることができる。

保護者・地域の願い

- 確かな学力を身につけてほしい。
- 誰にでもすすんで挨拶できるようになってほしい。
- 自分で考え判断し行動できるようになってほしい。
- 人の痛みがわかる思いやりを持ってほしい。
- 地域を愛し、地域を大切にできる人になってほしい。

校長の 学校経営ビジョン

- 「学びあい」のある授業(様々な学校活動)を通して、粘り強く課題に取り組み、仲間と共に課題を解決しあっている(コミュニケーション)とする児童を育み、個々の児童の良さ(その子らしさ)を引き出し、互いに高めあえる学校づくりを目指します。
- ア・肯定的依存関係に基づいた「学級づくりは授業づくり 授業づくりは学級づくり」という学校を目指します。(人格の形成)
- イ・自分の思いと他者の思いの交流により、更に学びを深められるような「学びあい」のある学習を目指します。(知識を高める)
- ウ・教師力向上に向け、「受容と共感」の姿勢や、「学習指導の専門性」を高める姿勢を継続します。